

## 施策実施状況調査

### 調査の目的

箱根町こども計画（子ども・子育て支援事業計画、子どもの貧困対策計画、子ども・若者計画）を策定するため、「箱根町第2次子ども・子育て支援事業計画」に掲載している各施策の進捗状況や課題について把握するとともに、令和7年度以降の方針を調査することを目的として実施しました。

### 記載事項

事業概要	●次期計画書に掲載する各施策についての説明文原案となります。今後、必要に応じて修正していきます。								
取組状況	●各施策の取組状況について、3項目で評価を行いました。 <table><tr><td rowspan="3">評価の 3項目</td><td>A：順調に進捗</td></tr><tr><td>B：一定の進捗</td></tr><tr><td>C：遅れている</td></tr></table>		評価の 3項目	A：順調に進捗	B：一定の進捗	C：遅れている			
評価の 3項目	A：順調に進捗								
	B：一定の進捗								
	C：遅れている								
今後の方向性	●各施策の今後の方向性について、6項目で評価を行いました。 <table><tr><td rowspan="6">評価の 6項目</td><td>継続</td></tr><tr><td>拡大</td></tr><tr><td>縮小</td></tr><tr><td>修正</td></tr><tr><td>休止</td></tr><tr><td>廃止</td></tr></table>		評価の 6項目	継続	拡大	縮小	修正	休止	廃止
評価の 6項目	継続								
	拡大								
	縮小								
	修正								
	休止								
	廃止								

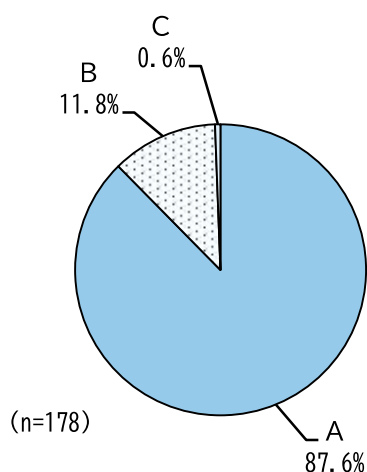
## 総 括

取組状況は、全施策数178件のうち「A：順調に進捗」が156件で全体の87.6%となり、「B：一定の進捗」が21件で11.8%、「C：遅れている」が1件で0.6%となっています。

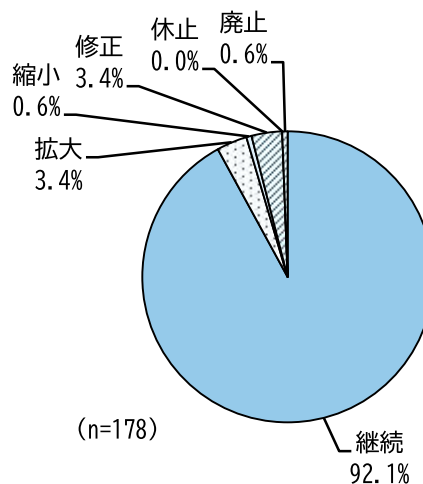
今後の方向性は、全施策数178件のうち「継続」が164件で全体の92.1%となり、「拡大」と「修正」が各6件で3.4%、「縮小」と「廃止」が各1件で0.6%、「休止」が0件となっています。

基本目標		取組状況				今後の方向性						
		合計	A	B	C	合計	継続	拡大	縮小	修正	休止	廃止
1 安心して子育てができる 環境の整備の充実	件	10	10	0	0	10	8	0	0	2	0	0
	%	100.0	100.0	0.0	0.0	100.0	80.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0
2 母性・乳幼児等の 健康の確保及び増進	件	25	24	1	0	25	24	1	0	0	0	0
	%	100.0	96.0	4.0	0.0	100.0	96.0	4.0	0.0	0.0	0.0	0.0
3 地域における子育ての 支援	件	53	46	7	0	53	49	2	1	1	0	0
	%	100.0	86.8	13.2	0.0	100.0	92.5	3.8	1.9	1.9	0.0	0.0
4 子どもの健やかな成長に 資する教育環境の整備	件	30	27	3	0	30	30	0	0	0	0	0
	%	100.0	90.0	10.0	0.0	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
5 支援が必要な児童への対応 などきめ細かな取組の推進	件	30	25	5	0	30	26	2	0	2	0	0
	%	100.0	83.3	16.7	0.0	100.0	86.7	6.7	0.0	6.7	0.0	0.0
6 子育てを支援する生活 環境の整備	件	11	11	0	0	11	11	0	0	0	0	0
	%	100.0	100.0	0.0	0.0	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
7 子どもたちの安全の 確保	件	11	10	0	1	11	8	1	0	1	0	1
	%	100.0	90.9	0.0	9.1	100.0	72.7	9.1	0.0	9.1	0.0	9.1
8 職業生活と家庭や地域で の生活との両立の推進	件	8	3	5	0	8	8	0	0	0	0	0
	%	100.0	37.5	62.5	0.0	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
合計	件	178	156	21	1	178	164	6	1	6	0	1
	%	100.0	87.6	11.8	0.6	100.0	92.1	3.4	0.6	3.4	0.0	0.6

【取組状況】



【今後の方向性】



## 主な取組と課題まとめ

施策	主な取組	主な課題
<b>基本目標1 安心して子育てができる環境の整備の充実</b>		
1 子育て相談・支援体制の充実	・子育て世代包括支援センターと子ども家庭総合支援拠点を一体化した「こども家庭センター」を子育て支援課内に設置し運営を開始し、子育て支援の体制を整備しました。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・こども家庭センターの開設で相談件数の増加が見込まれることや、新たな「サポートプラン」作成が課題です。</li> <li>・増加している外国人妊婦、世帯に対する対応もより必要性を増しています。</li> </ul>
<b>基本目標2 母性・乳幼児等の健康の確保及び増進【健やか親子21（母子保健計画）】</b>		
1 母子の健康の促進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・妊婦・乳幼児健康診査受診を促進、訪問指導を実施しました。</li> <li>・家庭内の事故予防対策や歯科疾患予防、不妊・不育症治療費助成事業の周知と活用促進を図りました。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・産後ケアのニーズはある一方で、利用率が低いという課題があります。</li> <li>・不妊症・不育症治療費は、標準的な治療保険適用となりましたが、それ以外の治療は保険適用外であるため、実質的な治療費の負担増となる場合があります。</li> </ul>
2 食育の推進	・若い世代や子育て世帯を対象とした健康づくり教室の開催等を通じて、食生活の改善を含めた食育推進事業の充実を図るとともに、こどもの各年代で必要な食育の推進を図りました。	・これまでの取組を充実させ、食育の周知啓発を行う必要があります。
3 思春期保健対策の充実	・「思春期教室」の実施や「保健だより」を活用した適切な指導、「はこねっこ相談窓口」の設置を行い、気軽に相談できる環境を整備しました。	・相談窓口の周知を充実させる必要があります。
4 小児医療の充実	・医療機器導入補助を通じ、町内の一次医療の充実や広域的な連携のもと、救急医療体制の強化を図りました。	・保健だよりは回覧まちだよりに合わせて、世帯配付を行っていますが、自治会に加入していない世帯等への周知が課題となっています。
<b>基本目標3 地域における子育ての支援</b>		
1 家庭における子どもの養育支援	・育児の助言・相談や事故予防対策、発育支援、外国籍住民への支援等の体制を整備しました。	・外国語版の妊娠届出書の作成や翻訳機を使用した外国籍妊産婦への支援を行っていますが、よりきめ細かい支援が必要です。
2 親子の交流の促進	・親子で参加できる教室の周知や地域のクラブの情報提供、公園の整備、園庭や学校の開放を行い、親子の交流の促進を図りました。	・教室を運営する担い手や指導者、参加者等の人員の確保が課題です。
3 出産・育児の相談、学習機会等の充実	・効果的なプログラムの紹介や講座の開催を行いました。またアプリを活用し、必要としている方へ直接情報を提供しました。	・講師の選定や複数回受講が必要な講座の受講者数の確保が課題です。
4 経済的支援の充実	・子の成長に応じて、必要な経済手支援を実施しました。	・制度の周知や適正利用が課題となっています。

施策	主な取組	主な課題
5 幼児期の教育・保育・子育て支援の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>各教育機関の整備、教育と保育の充実、安全の確保、連携強化を図りました。近年増加している外国人児童の支援等の充実を図りました。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>休日保育については、近年ニーズが低下しつつあり利用者数の減少、特定化が課題です。</li> <li>外国籍の保育者との意思疎通が困難な場面への対応や、学校での日本語指導が可能な体制を検討する必要があります。</li> </ul>
6 放課後児童対策の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>各小学校区で放課後児童クラブを運営し、新たに「すぎのこクラブ」を開設しました。</li> <li>湯本小学校、箱根幼稚園で開催した放課後子ども教室に放課後児童クラブを利用中の児童も参加して、2つの事業の連携強化を図りました。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>放課後児童クラブと放課後子ども教室の2つの事業を連携しながら充実していく必要があります。</li> </ul>
基本目標4 子どもの健やかな成長に資する教育環境の整備		
1 次世代の親の育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>各園・小学校において「スタート・交流プログラム」に取り組み、交流活動を行った。</li> <li>各校の小学校5年生、中学校1年生、3年生を対象に思春期講座を実施しています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>今後も活動を継続し、関係機関との連携を深めていくことが重要です。</li> </ul>
2 学校教育の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>「箱根ミニマム」「はこね検定」の実践、教職員の資質向上、地域住民も参加する学校づくりの推進、特別支援教育の推進、いじめや不登校の対応を行いました。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>関係機関との連携強化が課題となっており、さらなる施策の充実も必要です。</li> </ul>
3 学校教育環境の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校施設の整備、教育設備の整備を図りました。</li> <li>警察、関係機関との連携を強化し、学校の防犯対策の強化を図りました。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域住民の協力で登・下校時における児童・生徒の見守り活動を行っており、引き続き充実させる必要があります。</li> </ul>
4 家庭の教育力の向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>中学3年生を対象に「箱根土曜塾」を開講し、高等学校入学試験の受験対策を行いました。</li> <li>保護者には「家庭教育講座」を実施し、家庭の教育力向上を図りました。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>家庭の課題解決の一助となるような効果的な講座の開催を今後も検討していきます。</li> </ul>
5 地域の教育力の向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>町主催のスポーツイベントや箱根っこわくわくふれあい事業を通じて、世代間交流の場を提供しています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>指導者の高齢化やボランティアの担い手不足が課題です。</li> </ul>
6 健全育成の環境づくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>町青少年指導員連絡協議会が主体となって夜間パトロールを行っています。また「子ども110番の家」の協力者を募り、子どもたちの安心・安全の確保を図りました。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>子ども会育成団体連絡協議会の担い手や子ども110番の協力者の確保が課題です。</li> </ul>

施策	主な取組	主な課題
<b>基本目標 5 支援が必要な児童への対応などきめ細かな取組の推進</b>		
1 児童虐待防止 対策の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各教育機関において保護者への人権意識の啓発を継続して行い、虐待やヤングケアラー等の理解を深めるために「人権教育研修講座」を開催しました。</li> <li>・町内の小中学校に啓発物品を配布し、人権意識の高揚を図りました。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童虐待について保護者の理解が不足しているため、広報の内容や媒体等について検討を図りながら、保護者の理解を深めていくことが必要です。</li> </ul>
2 ひとり親家庭の 支援の充実 【自立促進計画】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実態把握、情報提供、相談体制の充実、経済的支援等を行い、自立促進を図りました。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「こども家庭センター」に相談情報が集約するため、1つの問題から必要な支援に繋げることが課題です。</li> </ul>
3 障がい児等への 発達支援の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・医療機関など関係機関との連携のもと、障がいの予防及び早期発見につなげ、各教育機関と連携し必要な支援を行いました。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・療育を受けることができる社会的資源が町内にないため、自家用車や公共交通機関による送迎が困難で町外の児童発達支援事業所の利用が難しい場合があります。</li> </ul>
4 その他保護を必要とする子ども への対策の充実 【子どもの貧困対策 法に基づく施策】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教育的支援、経済的支援、就業支援等必要な支援を必要ときに提供できる体制整備を進めました。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・様々な面で支援を行っていますが、支援の手をさらに広げるために情報提供を充実させる必要があります。</li> </ul>
<b>基本目標 6 子育てを支援する生活環境の整備</b>		
1 子育てしやすい 住環境づくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>・総合的・計画的なまちづくり施策と連携を図りつつ、人口の定着及び労働力の確保を目指し、町内に居住するための住宅を新築、購入、増改築等する場合の補給・補助金制度の周知を行いました。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・開発事業・景観事業において、地域・地区に配慮した計画策定を事業者に促していく必要があります。</li> </ul>
2 安全な道路環境 の整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の要望や都市整備計画等を踏まえながら、道路・歩道の整備、駐車場の確保、交通安全施設の整備を図りました。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・限られた人員と予算を活用し、道路整備を推進していくことが必要です。</li> </ul>
3 子育てにやさしい 町の環境の整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子育てしやすい町を目指して、公共施設や公共交通のバリアフリー化、ユニバーサルデザイン化を進めました。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公共交通の改善要望を引き続き提出するとともに、公共施設のさらなるバリアフリー化、ユニバーサルデザイン化を進める必要があります。</li> </ul>
<b>基本目標 7 子どもたちの安全の確保</b>		
1 交通安全活動の 推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・警察や関係機関等による交通安全運動を促進し、年代等に応じた交通安全教育を推進しました。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・交通関係団体の高齢化が進み、担い手の人員確保が課題です。</li> </ul>
2 防犯活動の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・警察をはじめとする関係機関と連携を図り、防犯活動への住民の参画を促進することで、地域住民が主体となる防犯体制の強化を図りました。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続き警察等関係機関との連携を強化するとともに、防犯に関する事業を充実させる必要があります。</li> </ul>
<b>基本目標 8 職業生活と家庭や地域での生活との両立の推進</b>		
1 男女共同参画の 意識づくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>・はこね男女共同参画推進プランに基づき、子育ての男女共同参画につながる施策を展開するとともに、進捗管理を行いました。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期的に教室に出席する父親なども現れてきた一方で、未だ男性の育児に関する興味関心が薄いと感じられるため、引き続き意識醸成を図る必要があります。</li> </ul>